

学校だより



平成27年度 第23号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H27. 11. 11

11月の俳句 担ふ荷に十一月の重さかな 野田ゆたか

11月に入り、朝夕の気温の低さに秋の深まりを感じます。また今週14日（土）は、父親授業参観と、PTS ソフトバレー大会が行われます。なかなか学校に来る機会の少ない父親の皆さんには、ぜひ学校に足を運んでいただき、普段見ることのない学校でのお子さんの姿を見て一緒にふれあっていただきたいと思います。よろしくお願いします。

1 栃木県台風18号等災害義援金、23,602円集まりました。ありがとうございました。

夕顔祭の時に、ご来校いただきました方にPTA本部の皆さんが呼びかけてくださいました、栃木県台風18号等災害義援金は、合計で23,602円となりました。紙幣で寄付いただいた方もいて、予想以上の額が集まりました。多大な協力ありがとうございました。さっそく、日本赤十字を通して被害に遭われました自治体に送金させていただきました。

合わせてになりますが、PTA本部の皆さんには、中学生の主張の企画、準備と平行して呼びかけていただき、本当にお世話になりました。

また、今後は本校の福祉委員会の活動として、生徒からの募金を行っています。ご理解とご協力をお願いいたします。

2 いじめ防止の取り組みについて

新聞等での報道でご存じのように、名古屋市内の中学1年生がいじめを苦に自殺を図ったという痛ましい事件がありました。

本校でも、いじめは絶対に見逃さないという方針のもと、教育相談（三者面談）時の相談や、生徒のマイ・ライフ等のコメントからの訴え、また全校アンケートの実施などを行い、いじめの早期発見に努めております。

しかし、最近のいじめはスマホ等を利用した、目に見えにくいものがあつたり、いじめを受けているお子さんが、親や教員に相談することを恥ずかしがり、相談できずにいるケースも増えているそうです。

保護者の方には、少しの不安であっても見過ごさず相談いただき、担任以外でも、話しやすい教員やさらにいじめ相談窓口など外部の機関等も利用し、必ずどこかに相談くださるようお願いいたします。

3 小中合唱交流に行ってきました。

夕顔祭ですばらしい合唱を聴かせてくれた3年生が、3つの小学校に分かれて合唱交流を行いました。小学生の歓迎を受け、中学生も喜んでいました。



薬師寺小での発表 3年1組



吉田東小での発表 3年2組



吉田西小での発表 3年3組

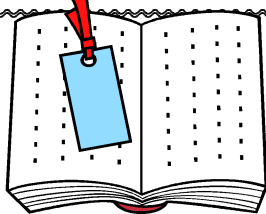
5 読書週間、お薦めの本は？

1 1月2日（月）から読書週間になります。朝の読書の効用は、1日を穏やかな気持ちでスタートできること、落ち着いて学習に取り組めるようになることがあげられます。また、秋の夜長は、自分の好きな本をじっくりと読むのに向いています。（3年生には勉強の合間の気分転換に）

昇降口には、先生方からのお薦めの本の紹介が掲示されています。保護者の皆様もぜひ、お子さんに自分が中学生の時に読んだ思い出の本や、一緒に読める本を紹介してはいかがでしょうか。

校長のお薦め本 「ぼくを探しに」
シェル・シルヴァスタイン著

大学生のときに出会った素敵な絵本です。サインペン1本で描かれたシンプルな絵と選び抜かれた言葉で、10分もあれば読める絵本です。しかし、奥の深い内容で100回以上読んでますがあきません。中学生にお貸ししています。校長室へどうぞ。



伊藤先生「くちびるに歌を」 中田永一著

・合唱をテーマにした映画の原作です。「手紙～拝啓 十五の君へ～」が主題歌でした。合唱コンクールを思い出します。

詳しい内容や、他の先生のお薦め本の紹介は昇降口に掲示してあります。父親授業参観等でお見えになったときに、ぜひご覧ください。

4 進路指導について

1 1月5日（木）の新聞には、栃木県内の中学生を対象とした第1回進路希望調査が掲載されていました。3年生は、自分で新聞を読んだり、教室に掲示されたものを熱心に見ていました。

中学校卒業後の進路については、3年生になってから考えればよいのではなく、1、2年生のうちから関心をもつことが望ましいです。進路＝受験ではなく、将来の自分の進む道を考えていくことですが、同時に受験のシステム等については正しい情報を得ることも必要です。

一例をあげると、推薦入試、特色選抜入試、単願受験、併願入試、併願推薦など県立高校・私立高校により様々な入試制度があり、また高校ごとにそれぞれの特色があります。「わからない、あとでいい」でなく、ぜひ早いうちに自分の希望する進路を考え、その上で高校等について調べていってほしいと思います。中学校には進路情報についてのコーナーもあります。ごらんになってください。



先生方のお薦めの本も紹介します。先生方の意外な（？）興味にも驚きます。

教頭先生「風は山河より」 宮城谷昌光著

・意外に時代小説ですが、戦国時代の実在の武将の生き様を描いています。

加藤先生「響け！ユーフォニアム」 武田綾乃著

・高校の弱小吹奏楽部を舞台にした部員たちの心の成長を描いています。

日向野先生「獣の奏者」 上橋菜穂子著

・日向野先生も意外ですが、アニメにもなったSFファンタジーです。感動で涙を流したそうですよ。